

第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	第2分科会	開催回	第7回
開催日	平成 23 年12月6日(火) 16:00～17:30		
出席者	区民 他	委員7名 傍聴 1名	職 員 出張所職員2名 社会福祉協議会職員1名 四谷高齢者総合相談センター職員 2名
主なテーマ	1 高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画（平成24年～26年）及び健康づくり行動計画(素案)についての意見提出（経過報告）		
	2 健康体操について（各会場の様子等交えた意見交換）		
	3 多世代交流に関する意見交換		
	4 その他		
会議内容 主な意見	<p>1 高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画（平成24年～26年）及び健康づくり行動計画(素案)についての意見提出について（経過報告）</p> <p>○意見内容の主旨について担当課より確認があった。</p> <p>事務局より以下2点を中心とした主旨であることの説明を代理でした。</p> <p>①「四谷地区協議会を中心とした実行委員会で運営している「高齢者向け健康体操教室」は、各所で多数の参加があり、高齢者の健康づくりや介護予防、高齢者の見守り、さらに地域の交流にもつながっている。こうした地域住民による地域住民のための取り組みをモデルとして、区全体にこうした活動が広がるよう計画を策定していただきたい。</p> <p>②今後の事業拡充のためには、地域団体等の協力や地区協議会のまちづくり活動支援金の予算だけでは限界があるため、資金的援助のご協力を願いたい。</p> <p>【主な意見】</p> <p>※資金的援助を求めているが、直ぐに資金援助が叶うとは思っていない。あきらめているわけではないが、困難であることも理解できる。</p> <p>※保健士による健康相談、歯科衛生士による歯のチェック等、参加者に指導いただけるようなマンパワー的な補助を検討していただくことでもありがたいと思う。</p> <p>※意見書の提出目的には、この講座（地域活動）に区も関心を示していただき、多くの職員にも知っていただきたいという目的もあった。その意味ではパブリックコメントとして提出した意義はあったと思う。</p>		

会議内容
主な意見

2 健康体操教室関連について

■新宿区自治創造研究所より若葉の健康体操教室見学について(依頼)

- ・12月14日の若葉地区体操講座の見学と茶話会への出席について自治創造研究所職員より依頼があった。
「限界集落」を調査している、成富正信・早大社会科学部教授が同席。(高齢化する地域社会の自治関連に関する調査をされている。)
- ・マンション居住者以外の人、コミュニティ活性の場として民間マンションの集会室を利用できる講座に関心があるとのこと。

【主な意見】

- ・調査をした事例紹介によってマンション住民にご迷惑がかからないよう配慮願いたい。→事務局より伝達済み
- ・現在マンション在住者の参加が1名のみとなっている。居住者には多く参加していただきたいと思うが無理なお誘いはできない。
また、マンションの(住民)方は決して集会室で開催する講座を否定しているわけではなく、あまり関心がないようにも見受けられる。
- ・民間マンションの集会室を地域に開いて下さる例は非常に稀である。行政を交えず、区民同士が合意形成を進めた結果、開催ができた。
住民同士が課題について向き合えたことがよかったと思う。
- ・開催計画の当初、お試し講座を開催して、マンションの住人に参加していただき理解を求めるなど工夫を重ねた。無理強いは一切なかったことも功を奏したと思う。
- ・理事会も理解を示してくださり、さらに理事のお一人が中心となって話を進めてくださったからここまでできたのだと思う。

■健康体操教室の各会場の開催状況と意見交換

- ・四谷ひろば・・・35～40名が参加。開催時間を(変更したので)混乱する人も時折見受けられるが、順調に開催できている。
- ・新宿地域交流館・・・※東京都による事例報告関連の取材があった。
- ・霞ヶ丘・・・引っ越しされた方も継続してきてくださる。これからも体操をきっかけに外出していただき、体力作りに役立てていただきたい。
- ・若葉・・・14名前後が参加 12月14日茶話会を開催(上記関連)
- ・信濃町地域交流館・・・10名前後参加中8名がチラシ、5名が口コミによる参加きっかけであった。

(男性参加者についての意見交換)

- ・あいかかわらず男性の参加者は少ない。
- ・女性は何事にも積極的に動くように思える。
- ・介護認定の申し込みも女性は積極的だが女性に比べ男性の申請はためらいがちな傾向もあるようだ。
男性はぎりぎりまで我慢されることが多いように見受けられる。
- ・今の社会情勢が昔と大きく変わってきているので、(退職後の)男性が地域活動等に関わってくださることも増えるのではないかと思う。今後は男性も増えてくるのではないか。
- ・男性に参加を呼びかける工夫を考えたい。

3 多世代交流に関する意見交換

【委員提案骨子】別紙参照

- 現在「釣り」を通じた多世代交流の場づくりを町内で推進しているが、なかなか思うような活動にならない。その反省点を踏まえながら、多世代交流について提案させていただきたい。別紙は青写真前の案としてお考えいただきたい。(案段階なのでHP上は掲載せず)来年4月より活動できるよう皆さんにご意見を伺いながら計画を考えたい。

(主な意見)

- 他地区の活動をひな型にして、そのまま四谷ですることには無理がある。
- すでに多世代交流に関しては推進している団体もある。その団体の話をうかがい、何ができて何が無理なのかを調べる必要もあると思う。
- ビオトープ(みなみもとまち公園に施行中)の釣り(親水)利用にしても制約が多いと思う。「冒険遊びの会」の活動もある。そのようなことも含めて少しずつ検討していければよいかと思う。
- ビオトープに関して、地域の希望は流動的である。単純に作るだけでなく(活用方法等)楽しめて、地域に役立つ施設にしてほしい。
- 鶴巻学校サロンについての情報提供
社会福祉協議会が運営している。前学校長が学校施設の有効利用を提案され、立ち上がった。月に1回程度開催している。
→学校長の提案であれば順調な運営であろうかと思う。
ただし提案者が不在になっても活動を継続するには努力が必要かと思う。

	<p>○協議会が主催なのか、協力なのか・・・そのような所にも悩む。第2分科会のスタンスを決めて欲しい。(提案者発言)</p> <p>→小学校の学校運営協議会、放課後子どもクラブ(主管:レガス新宿) 四谷ひろばの多世代交流サロン、四谷文化・スポーツクラブ(総合型スポーツクラブ)等すでに取り組みを検討しているところもある。中には場所が確保されつつ活動していないところもあるとみうかがう。そのような団体の話を伺いつつ、「協働・協力・後援・・・」という肩書は話し合いの結果出てくるものなので、まずはリサーチと話し合いを優先させてはいかがか。</p> <p>○今開催している多世代交流(釣りを通した)の会のメンバーの関わりあい方も考えなくてはいけないと思っている。(提案者)</p> <p>○今までの行事開催の内容、他の活動で参考にできる部分、健康体操の参加者に協力していただける部分を考えていきたい。(提案者)</p> <p>●次回の会議内容案</p> <p>①多世代交流の提案内容の協議と方向性について情報交換等を行う。</p> <p>②次年度の健康体操講座の年間計画案を協議する。</p>
<p>次回日程 会議内容</p>	<p>平成24年1月18日(水) 14:00~16:00 四谷特別出張所会議室</p>